

令和 7 年度の学校評価

(学校自己評価、学校関係者評価)

2 0 2 5 年 4 月～2 0 2 6 年 3 月

(令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月)

1. 学校の教育目標

本校は教育基本法及び学校教育法に従い、商業実務、工業高等課程を設置し、その下で商業実務、情報処理、自動車整備、工業に関する職業、実生活に必要な能力の育成、教育の向上を図ることを目的とする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

① 「キャリア教育」の更なる質の向上。

「キャリア教育」として、これまで、進路決定に向けた様々な取り組みを行ってきた。今年度については、一昨年からキャリア教育の一環として行っている基礎学力の向上に対する取り組みを継続して行った。また新たな取り組みとして、大学や専門学校、企業に来校いただき、2年を対象に学校説明、企業説明をしていただいた。3年対象の就職説明会も例年通り実施することができた。2年生の「夏季職業体験」は例年通り実施でき、新たな企業に協力いただくこともできた。学校外の部分では、個別に学校説明会やオープンスクールへの参加を促し、2年の夏ごろから多くの生徒が、参加することができた。

次年度以降は、生徒の実情に合わせ今年度実施した内容を改善して実施し、キャリア教育の体制をブラッシュアップし、「キャリア教育」を定着させていきたい。

② 多様な入学生への対応力

本校への入学生は、年々多様化しており、それに対応できる生徒指導が求められる。支援が必要な生徒に対する会議や研修などは例年同様実施した。今年度については、出席率向上への取り組みとして、出席不良の生徒に対して、家庭を交え早期より改善に向けたアプローチを行った。風紀指導においては、指導の体制を整え、指導の強化に当たった。

次年度以降は、今年度の取り組みを継続して行い、より一層、出席率の向上及び風紀の乱れについて、改善を目指していく。

3. 学校評価（学校自己評価・学校関係者評価）

《学校関係者評価委員》

- | | |
|-------------|-----|
| ○ 在校生保護者 | 2 名 |
| ○ 卒業生 | 1 名 |
| ○ 関係企業 | 2 名 |
| ○ 中学校、地域住民等 | 2 名 |

※評価の基準 5：よくあてはまる 4：あてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない

(1) 教育理念

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
本校の理念や目標は、現代社会のニーズに即したものとなっているか	5	5
適切な組織体制の下、運営を行っているか	4	5
本校は豊かな個性を持った子供たちを受け入れ、一つでも多くの技能を習得させることを教育の目的としている。また、本校独自のキャリア教育として、生徒の実情に即した進路活動を行っている。多様化する生徒の実情に合わせ、生徒が社会人として必要な知識や技能を身に付けられるよう指導しており、現代社会のニーズに即したものになっているといえる。 本年度は、組織体制としての大きな変更はなかったが、人事における変更点があった。新しい人員配置のもと、従来通りの組織体制で運営することができた。来年度も人事変更があり、より良い組織体制を構築していく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 本校の教育活動は社会のニーズに対応しており、適切に実施されている。		

(2) 学校運営

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
適切な組織体制の下、運営を行っているか	4	5
教育活動に関する情報公開が適切に行われているか	4	5
年度初めに、各部署に仕事の割り振りを行っている。運営方針、事業計画についても周知し、各部署で仕事内容の見直しを実施している。本年度は新しい人員配置のもと、円滑な運営を行うことができた。来年度も適切な人員配置を行い、適切な組織体制による運営を行なっていく。 学校ホームページにおいて、日々の学校の様子や学校評価、いじめ防止マニュアルなどを公開している。本年度は、例年通り実施し変更点等はなかった。来年度は、ホームページの更新頻度を高めるなど、情報発信をより積極的に行っていく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 組織体制は適切に整備され、情報効果も適切に行われている。		

(3) 学習指導（教育活動）

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	5
生徒の基礎学力向上と「よくわかる授業」の実践	4	5
学校関係者評価委員会を設置し、企業、保護者、卒業生の意見を頂いている。進路指導部においては、進学先や就職先に対し卒業生の状況などの聞き取りを行っている。それらの評価に基づき、職業教育の改善点を考え、キャリア教育の改善につなげている。 本年度は、各教科において、学習の成果をより把握できるよう授業内で確認テストを実施した。それに伴い評価基準も見直し、学習目標の明確化を行った。来年度は一部カリキュラムの見直しを行い、生徒の学力向上に努める。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 職業教育における外部からの評価の取り入れ方は適切で、改善も行われている。また、基礎学力向上に向けた取り組みも適切である。		

(4) 生徒指導

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
生徒の安全管理のための取り組みが行われているか	4	5
生徒指導に関する対応、処置は適切であるか	4	5
本年度より、自転車通学と原動機付自転車通学の生徒に対し、通学許可のステッカーを配布し、管理を徹底した。また、例年通り交通安全講習会や防災訓練も実施した。 生徒指導においては、再発防止や本人の更生という部分に重きをおき、懲戒処分の内容を見直した。風紀指導については、基準を明確化し指導を行った。また、支援については教員に対する研修会を行った。 来年度については、風紀指導をさらに強化するため、家庭と連携を深め指導していく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 自転車の事故に対する心配があり、交通安全指導を継続して実施してもらいたい。		

(5) 進路指導

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
進路指導にかかる支援体制は整備されているか	4	5
進路指導については、本校のキャリア教育と密接にかかわっており、毎年改善している。その中で本年度については、生徒が能動的に進路活動を行う姿が多くみられ、キャリア教育の成果がみられた。また、支援が必要な生徒についても、これまでの体制のもと指導を行うことができた。 来年度以降も、進路指導における支援体制は実情に合わせ改善を行い、整備していく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 進路指導について、生徒の実情に合わせて適切に行われている。		

(6) 特別活動等

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
本校におけるクラブ等の特別活動は適切に行われているか	4	5
保護者と連携した活動を推進しているか	4	5
本年度は、少林寺拳法部、自動車研究部、軽音楽部、トレーニング部が活動した。少林寺拳法部では全国大会に出場するなど活躍する生徒もいた。本年度は、修学旅行の行き先を広島方面とし、平和学習を取り入れた。校外学習や学園祭については、例年通り実施した。 また、保護者との連携に関しては、通学路清掃での面談をはじめ、保護者同士での話し合いや、教員を含めての話し合いなどを実施した。また、取り組みの一つとして、授業参観も実施した。 来年度は、今年度の修学旅行の様子を踏まえ、修学旅行の内容をより充実したものにしていく。クラブ活動については、生徒の意見を聞き、活動内容を検討していく。また、保護者と連携した活動としては、懇談会や保護者向けの進路説明会などを実施していく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 クラブ活動や特別活動について適切に行われており、保護者との連携においても適切に行われている。		

(7) 生活相談

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
不登校生徒への対応	4	5
学校生活が困難、もしくは不安を抱えた生徒への対応	4	5
本年度は、不登校生徒への対応として、家庭との連携を深めるため、欠席が増えた早期段階で、保護者との面談を行い、改善へ向けた話し合いを実施した。また、改善が見られない生徒に関しては、複数回にわたり面談を行った。学校生活への不安等は、入学前にサポートカードを記入してもらい、その情報や事前にオープンスクールで相談を受けた内容などをまとめ、教員間で情報を共有し対応に当たっている。 来年度については、入学前の段階から、出席に関して意識を高めてもらえるよう、保護者を含めてしっかりと説明を行い。本年度同様に、早期段階での対応を行っていく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 実情として、不登校が改善した生徒が多くおり、適切に対応しているといえる。		

(8) 教育環境

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
施設・設備の教育体制は充実したものとなっているか	4	5
校内外の実習等、十分な教育体制を整備しているか	4	4
防災に関する体制は整備されているか	4	5
本年度大きな改装等はなかったが、一部修繕は必要によりおこなった。 防災に関する体制に変更はなく、災害用備蓄も用意している。避難訓練についても例年通り実施することができた。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。		

(9) 生徒の受け入れ募集

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
生徒募集活動は適正に行われているか	5	5
生徒募集において教育成果は適切に伝えられているか	5	5
学納金は妥当なものとなっているか	4	5
生徒募集については、入学志願者が定員を大きく上回り、適正に行われているといえる。また、本年度も職員全員で募集活動を行い、教育の成果も適正に伝えられている。 学納金に関して、令和6年度入学生から授業料を上げた。その分、教育活動を拡充し、教員の募集も実施している。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 定員以上の生徒が入学しており、募集活動が適切に行われているといえる。		

(10) 財務

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
中長期的に学校の財政基盤は安定しているものといえるか	5	5
予算、収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	5	5
財務について会計監査は適切に行われているか	5	5
財務情報公開の体制整備はできているか	5	5
本年度から設置者が変更になったが、財務に関することに大きな変化はなく、安定かつ妥当なものと言える。ただし、今後15歳人口の減少傾向を考えながら事業展開を考える必要があることに変わりはない。 財務について、公認会計士による監査を実施している。 財務に関する情報をホームページにて公開している。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。		

(11) 法令遵守

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
法令、専修学校設置基準を遵守して適切な運営が行われているか	5	5
個人情報に関して、その保護のための対策が取られているか	5	5
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	5
一般法令はもとより、学校運営において遵守すべき各種法令、専修学校設置基準、学則等を遵守して運営を行っている。 個人情報の取り扱いについて、生徒・保護者に対して利用目的を明示し承諾を得ており、それにより得た情報は厳重に管理している。来年度以降も新しい教員を採用していく予定で、本年度に引き続き体系化を進めていく。 学校評価については、学校関係者評価も含め例年実施している。現状実施方法についての問題はないが、より効果的な方法を模索していく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。		

(12) 社会貢献、地域貢献

評 価 項 目	自己 評価	関係者 評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っているか	4	
生徒のボランティア活動を推奨、支援しているか	4	
本年度も、地域のスポーツ少年団や体育協会加盟団体への体育館の貸し出しや岸和田市主催のガーデニングショーへの参加、地域住民の犬を教材犬として預かり、無料シャンプーやトリミングの実施などの社会貢献、地域貢献を行うことができた。 ボランティア活動としては、昨年同様、通学路清掃及びオープンスクールでの在校生ボランティア活動を実施した。 また、本年度に限ったことではないが、本校では中学校への出張授業なども受けており、その数は年々増加している。これも社会貢献の一つであり、今後もできる限り要望に応じていきたい。 来年度は、例年行っている活動の実施に加え、本校で可能なボランティア活動を模索していく。 【学校関係者評価総評】 この項目においての評価や課題の抽出、改善方策は適切である。 地域や外部と連携した活動を、より広げて実施していただきたい。		

令和7年度の評価アンケート集計 生徒・保護者対象

1 そうおも う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない 5 わからない [%]

	ア ン ケ ー ト 項 目	1	2	3	4	5
1	学校の理念、目的について理解している。	50	38	7	0	5
2	学校の規則について理解している。	66	29	3	0	2
3	教育活動等に関する情報公開は適切に行われている。	50	34	5	3	7
4	クラブ活動、校外学習等の課外活動は充実している。	38	35	17	3	7
5	学校の施設、設備、防災設備は十分に整っている。	40	40	10	2	8
6	生徒の健康面や安全面における指導は、適切になされている。	53	38	5	1	3
7	学校への相談窓口は明確で、適切な対応が行われている。	60	24	5	3	7
8	本校の生徒指導に関する対応・処置は適切であり、納得している。	57	30	7	2	3
9	教員は保護者と適度に連絡を取り、家庭と適切な連携を取っている。	69	21	4	4	2
10	本校在学中の、経済的負担は低く抑えられている。	70	21	4	0	5
11	進学・就職に関する説明はわかりやすく、指導も充実している。	49	33	5	3	9
12	担任は、生徒のことを十分に理解している。	64	27	3	5	1
13	学業・各種手続きにおける、教員の説明は適切になされている。	68	26	2	2	2
14	担任は、生徒に対し適切な対応を行い、良い信頼関係を築いている。	67	23	5	4	1
15	資格取得への斡旋や資格講習会は充実している。	64	27	4	0	5
16	教育内容は、将来的に役立つものとなっている。	56	30	5	3	5
17	教育カリキュラム(時間割等)は適切である。	51	31	5	2	10
18	専門の授業における施設・設備は充実している。	55	32	6	1	5
19	専門の授業内容は充実し、わかりやすく展開されている。	51	35	1	5	7
20	授業レベル・学習量は適切である。	45	35	8	2	9
21	教員は、一人ひとりの学習状況を把握している。	51	32	3	3	10
22	授業における教員の説明はわかりやすく、言葉は明瞭で聞き取りやすい。	49	29	7	2	13
23	教員は、生徒の質問に対して適切に対応していた。	58	24	3	5	9
24	総合的に、授業は満足できるものである。	51	33	6	1	8
25	本校に入学させて「よかった」と思う。	71	22	4	1	2